

日銀短観（2021年6月調査）*1

● 業況判断（DI）*2

前回（2021年3月）からの変化

全産業（9,336社）	△3%p	5%p ↗
不動産業（396社）	4%p	2%p ↗
大企業	13%p	△2%p ↘
中堅企業	5%p	3%p ↗
中小企業	0%p	4%p ↗

全産業（全規模）の業況判断は、前回から5%p改善の▲3%p。

不動産業（全規模）の業況判断は4%p。また、大企業は2%p悪化の13%p、中堅企業は3%p改善の5%p、中小企業は4%p改善の0%pとなった。

● 先行き（3ヶ月後）

変化幅*3

全産業（9,336社）	△5%p	△2%p ↘
不動産業（396社）	△1%p	△5%p ↘
大企業	20%p	7%p ↗
中堅企業	△4%p	△9%p ↘
中小企業	△5%p	△5%p ↘

不動産業の3ヶ月後の業況の先行きについては、大企業において今期比で改善を、中堅企業、中小企業において今期比で悪化を見込んでいる。

● 業況判断の選択肢別社数構成比

	最近			先行き		
	大企業	中堅企業	中小企業	大企業	中堅企業	中小企業
製造業（DI・%p）	14	5	-7	13	-1	-6
良い	23%	24%	20%	20%	17%	16%
[構成比] さほど良くない	68%	57%	53%	73%	65%	62%
悪い	9%	19%	27%	7%	18%	22%
非製造業（DI・%p）	1	-8	-9	3	-8	-12
良い	18%	16%	17%	15%	12%	11%
[構成比] さほど良くない	65%	60%	57%	73%	68%	66%
悪い	17%	24%	26%	12%	20%	23%

● 土地投資（2021年度計画）

土地投資額 （全産業） [2020年度計画]	前年度比	修正率*4
	-22.3% ↘	6.3%
	[6.8%]	

*1 回答期間は5月27日～6月30日

*2 業況判断（DI）は、「良い」-「悪い」%ポイント。判断の分かれ目はゼロ%ポイント。

*3 先行きの変化幅は、今回調査の業況判断との対比

*4 修正率＝（今回調査の母集団推計値－前回調査の母集団推計値）÷前回調査の母集団推計値×100

[日本銀行 短観](#)